



9月29日(金)~9月30日(土)にかけて、6年生は修学旅行に行ってきました。コロナ禍が明け、数年ぶりの広島への修学旅行でした。新大阪駅では「新幹線に初めて乗る」とわくわくしながら話していた子が少なくありませんでした。日本が誇る高速鉄道「新幹線」に乗る経験ができることも修学旅行の良さだと改めて感じました。さて、6年生は路面電車から下りてすぐに「原爆ドーム」を見ました。やはり実物を見ると何か感じるようです。様々な感想がこぼれていました。その後、「原爆の子の像」の下で平和セレモニーを行いました。意思を感じるとても大きな声でセレモニーが進みました。周りの観光客も足を止めて、平和の思いを真摯に訴える三和小6年生をじっと見つめていました。その後は、資料館を見学し、ガイドさんとともに平和記念公園のフィールドワークに。この日は気温が高かったのですが、みんなしっかり歩いて真剣にガイドさんのお話を聞いていました。

1日目 広島 平和記念公園・平和記念資料館



三和小での出発式



原爆ドーム前



平和セレモニー

広島での平和学習の後、鷺羽山下電ホテルにバスで向かいました。1号車はDVD鑑賞で静かでした。2号車は、なんとカラオケが始まったそうです。子どもたちの熱心なリクエストに応じて、川村先生、高先生も熱唱(?)し、ホテルまでとても賑やかだったそうです。また、夕食後の学年集会も各クラスの出し物に大盛り上がりでした。フィールドワークなどで疲れているはずなのに、6年生の元気さに驚かされました。

フィールドワーク
(被爆したアオギリ)



2日目 姫路セントラルパーク



2日目の姫路セントラルパークもいい天気でした。子どもたちは、昼食が終わるとアトラクション(全て待ち時間0)へ向かっていきました。ディアプロというアトラクションに行くと、すでに三和小の子たちが出発待ちをしていました。よく見ると河本先生の姿も。歓声を上げて帰ってくると、「もう一回!」と言う声。さらに「河本先生も、もう一回」の発言。河本先生は2回連続でディアプロを楽しみ(?)ました。2日目の姫路セントラルパークも、みんな元気で楽しそうでした。

姿も。歓声を上げて帰ってくると、「もう一回!」と言う声。さらに「河本先生も、もう一回」の発言。河本先生は2回連続でディアプロを楽しみ(?)ました。2日目の姫路セントラルパークも、みんな元気で楽しそうでした。